



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

～広げよう有功の輪～

有功ひろしま

有功会会報

22号

令和6年度広島県赤十字有功会総会 開催

令和6年8月29日(木)、令和6年度広島県赤十字有功会総会がANAクラウンプラザホテル広島(広島市中区)で開催され、表彰受章者及び会員の計58名が参加しました。

総会において、広島ガス株式会社相談役 田村様の後任としてひろぎんホールディングス株式会社 代表取締役社長 部谷様が広島県赤十字有功会会長に就任し、副会長には広島ガス株式会社 松藤様が就任されたことをご報告いたします。

「日本赤十字社有功章等伝達式」を開催し、山根健嗣副支部長から、日本赤十字社広島県支部に対する活動資金のご支援により銀色有功章以上の表彰対象となった個人6名、法人13社の方に対し感謝状を授与しました。

また、広島赤十字・原爆病院 救急治療室長 岡野博史 医師から「令和6年能登半島地震災害 活動報告」として講演いただきました。



総会の模様



山根副支部長から有功章等の表彰伝達



新会長挨拶

広島県赤十字有功会会長
部谷 俊雄

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆さまには、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年の広島県赤十字有功会総会において、新たに会長に就任いたしました部谷でございます。田村前会長は、長年に渡り有功会の活動に尽力され、多大な功績を残されてきました。私がその後任として、会員の皆さまからのご支援とご協力をいただき、引き続き有功会の活動が充実した内容となるよう精

一杯務めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

昨年は、日本国内で甚大な自然災害が能登半島などで発生しました。未だ避難所で生活されておられる方は多数おられ、復興が十分に進んでいない状況にあります。広島県支部からは日赤職員70名以上が現地に向かい、被災者の方に寄り添う支援を行っていただきました。また、会員の皆さまから被災者の方々を支援する義援金の協力も多数あったと伺っております。

当会は、このような災害救護をはじめとした様々な日本赤十字社の活動に対し、積極的に協力してまいりますので、ご理解とご支援をお願い申し上げます。

最後に会員の皆さまのご健勝とご発展、そして世界の平和と安定を祈念し、新年のご挨拶といたします。

令和6年度日赤紺綬・有功会 会長協議会総会 開催

令和6年11月6日(水)、ホテルメトロポリタン盛岡 ニューウイングで「令和6年度日赤紺綬・有功会会長協議会総会」が開催され、広島県赤十字有功会から部谷会長が出席しました。

各県有功会から活動状況について情報交換が行われ、中四国ブロックからは愛媛県赤十字有功会が活動報告を行いました。



岩手県盛岡市での総会

青少年赤十字活動への支援事業報告



広島県赤十字有功会は、青少年赤十字活動を支援しています。

令和6年度は、青少年赤十字の最も特徴のある、集団生活の中で学びを深める教育プログラムの「青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター」に支援を行いました。参加した生徒は、青少年赤十字の一員として、人道について実践をとおして学んでいました。

青少年赤十字リーダーシップ・トレーニング・センター



高校生集合写真



AEDを使った心肺蘇生を学んでいる中学生



三角巾で応急手当をしている高校生



赤十字について学びグループ発表している中学生

日本赤十字社広島県支部からのお知らせ

令和6年能登半島地震災害 広島県支部の対応

2024年元日、能登半島を震源とする大地震が発生し、石川県を含む被災県に甚大な被害をもたらしました。地震から約1年が経過した今でも輪島市や珠洲市では避難所生活を余儀なくされている方はたくさんいらっしゃいます。

発災直後、全国から延べ342班の救護班が現地で活動を行い、避難所や医療支援が届きにくい孤立した集落や施設へ向けて、巡回診療や避難所の生活環境の調査と改善などを実施し、被災者の方に寄り添う活動を行い、多くの赤十字ボランティアの協力により、毛布や安眠セット、簡易トイレなどの救援物資を配布しました。

広島県支部でも発災直後から災害対策本部を立ち上げ救護班を5班、こころのケアチームを2班、災害医療コーディネートチームを4班派遣し、救護活動を行ってまいりました。

日本赤十字社で募集した「令和6年能登半島地震災害義援金」は、約442億円超（12月末時点）をご支援いただきました。お寄せいただいたこの義援金は被災都道府県が設置する義援金配分委員会へお送りし、全て被災地の方々の生活を支援するために役立てられます。



看護師がお話を伺う様子



避難所で健康相談をしている様子



活動拠点にて状況を確認している様子



こころのケアチームと談話している七尾市役所職員さん

今後もこのような活動を継続していくため、
赤十字へのご理解・ご支援をお願いします。

広島県赤十字有功会役員紹介

役職名	氏名	現職(法人) 個人(居住地)	役職名	氏名	現職(法人) 個人(居住地)
会 長	部 谷 俊 雄	株式会社ひろぎんホールディングス 代表取締役社長	常任委員	山 根 以久子	株式会社サンポール 代表取締役会長
副 会 長	小 田 宏 史	株式会社もみじ銀行 頭取	常任委員	池 田 浩 直	鯉城タクシー株式会社 代表取締役社長
副 会 長	松 本 和 久	株式会社サタケ 代表取締役社長	常任委員	中 嶋 栄 子	株式会社フカイ 代表取締役
副 会 長	松 藤 研 介	株式会社広島ガス 代表取締役会長	監 事	岡 田 幹 憲	松電産業株式会社 代表取締役社長
常任委員	土 肥 博 雄	広島赤十字・原爆病院 名誉院長	監 事	小 松 節 子	株式会社メンテックワールド 代表取締役社長

令和6年 会員動向・新規会員紹介(令和6年12月現在)

◇会員動向 【個人】72名 【法人】239社

◇令和6年 新規会員紹介 ●法人(1社)

会員名	市区郡
株式会社サコダ車輛	広島市佐伯区

ご入会ありがとうございました
有功会 HP はコチラ➡



仲間づくり運動の推進にご協力ください

赤十字を支援する輪を広げるため、会員の皆様には、知人等に広島県赤十字有功会への加入の声かけなど、仲間づくりの推進にご協力ください。

入会資格

日本赤十字社の事業資金に多額のご協力をいただき、日本赤十字社有功章を授与された個人及び法人・団体(社資累計20万円以上)

◆銀色有功章

20万円以上(一時又は分割して)のご協力で「銀色有功章」を贈呈いたします。



楯

◆金色有功章

50万円以上(一時又は分割して)のご協力で「金色有功章」を贈呈いたします。
(個人は勲章、法人は楯)



勲章

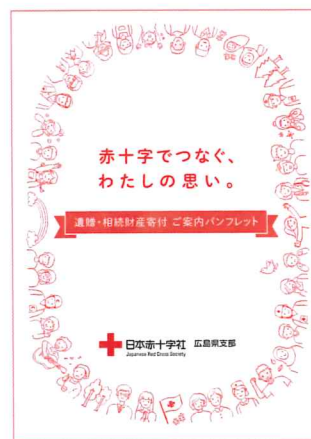
遺贈・相続財産寄付について

近年、「自分が築いた財産を社会のために役立てたい」「故人の遺産を社会に役立てて欲しい」といったお申し出が増えています。

日本赤十字社は、このような尊い思いに応えるため、遺贈(遺言による寄付)や相続財産の寄付を承っております。

日本赤十字社に相続財産を寄付した場合、相続税が非課税となる税制上の優遇措置があります。また、提携している金融機関等へのご紹介も可能です。

ご関心をお持ちの方は、ホームページをご覧ください。か、当支部 組織振興課(Tel 082-545-5011)まで、ご連絡ください。



日本赤十字社 広島県支部

Japanese Red Cross Society

〒730-0052 広島市中区千田町二丁目5-64

TEL 082-545-5011 FAX 082-240-2741

Email kaiin34@hiroshima.jrc.or.jp

<https://www.jrc.or.jp/chapter/hiroshima/>

●有功会会報「有功ひろしま」22号 令和7年1月発行

ホームページ



Instagram



X



facebook

